

キヨスク端末用のフラット・イーサネットスイッチ

概要

- ✓ イーサネットスイッチは、セルフサービス(無人)のキヨスク(Kiosk) 端末のような、狭いスペースに設置するネットワークソリューションにおいて、最適な相互ネットワーク通信とM2Mデータ転送を確保するために不可欠なデバイスです。
- ✓ このようなケースに最適なイーサネットスイッチは、アンマネージドスイッチ「TSF010」です。「TSF010」には5つの前面RJ45ポートが搭載されておりますが、寸法はわずか113 x 28 x 50 mmで、非常にコンパクトです。
- ✓ さらに、「TSF010」は、プラグ&プレイ方式のイーサネット・ネットワーク・スイッチであり、3ピン電源入力で電圧範囲は7 ~57 VDC、簡単に設置できるDINレール取付け機能を備えています。

課題 — 狭いスペースにおける相互ネットワーク通信

様々なデバイス間の最適な相互ネットワーク通信とデータ転送を確保するためには、最適なイーサネットスイッチの選定が非常に重要です。ポートの数はもちろん、[マネージド・スイッチ](#)とアンマネージド・スイッチのどちらにするかなど、さまざまな要素を考慮しなければなりません。それとは別に、デバイスの設置場所における「スペース問題」を考える必要があります。

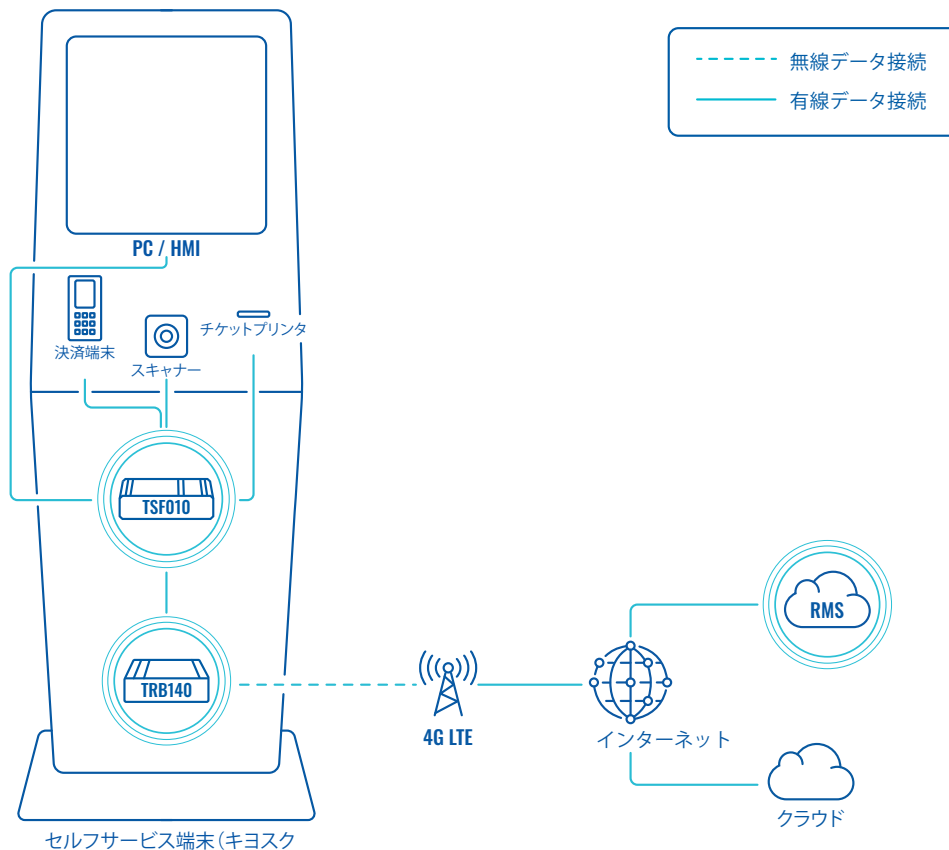
例えば、セルフサービスのキヨスク(Kiosk) 端末について考えてみましょう。これらのキヨスク(Kiosk) 端末は一般的に、空港や[ショッピング・モール](#)などの公共スペースに設置され、チケット発券や支払い処理などのサービスにおいて、ユーザーに

利便性と自律性を提供するように設計されています。

セルフサービスのキヨスク(Kiosk) 端末における重要なポイントは、いかにスペース効率を確保するかということです。[決済端末](#)、チケットプリンター、スキャナーなどの内部機器を組み込む際に、設置スペースに制限があることがほとんどです。このため、接続のためのネットワーク・デバイスの選択肢は限られているといえるでしょう。

この場合、組み込むイーサネット・スイッチの理想としては、コンパクトであるだけでなく、フラット(平面的)なデザインである必要があります。そうすれば、このようなスペースに余裕がない場所にも、簡単に組み込むことができるからです。このことをふまえると、当社のフラット・イーサネット・スイッチ「TSF010」はこのケースにおいて理想的なデバイスといえるでしょう。

トポロジー



ソリューション — フラットスイッチ

テルトニカ・ネットワークスのフラット・イーサネット・スイッチ「TSF010」は、その名のとおりまさにフラット（平面的）なスイッチです。前面RJ45ポートを五つ備えており、寸法は113 x 28 x 50 mmとなります。このアンマネージド・イーサネット・ネットワークスイッチは、非常に限られたスペースでの相互接続を必要とする産業用ソリューションに最適です。

「TSF010」は、セルフサービスのキオスク (Kiosk) 端末に簡単に組み込むことができます。「TSF010」の片側を当社のIoTゲートウェイ「TRB140」に、もう片側を決済端末、チケットプリンター、スキャナー、その他のエンドデバイスに接続します。このイーサネット・スイッチを10/100 Mbps RJ45ポートを介してすべてのデバイスに接続することで、このような端末のデータ通信のニーズに、十分な速度を供給することが可能です。

その結果、端末内の全デバイスが相互接続されたネットワークとなり、データ交換や相互通信を効率的に行うことができます。さらにこのフラットスイッチは、ネットワークの信頼性を確保し、ネットワークの中断に起因するダウンタイムを最小限に抑える

ことが可能なため、スペースだけでなくコストも節約することができます。

フラットかつコンパクト、軽量であることに加え、「TSF010」には、この事例に最適な機能がいくつか追加されています。このスイッチングハブ（5ポート・イーサネット）は、3ピンの電源入力と7~57 VDCの電圧範囲を備え、産業用アプリケーションに適しています。さらに、DINレールが内蔵されているため、シンプルかつ迅速に取り付けることができます。

プラグ&プレイ方式のイーサネットスイッチ「TSF010」を導入して、シンプルな課題解決を実現いたします。

